

<p>与那原町立与那原幼稚園</p>	<p>連絡先 <a href="tel:098-945-3466">TEL：098-945-3466</a> Eメール：yohena.t@town.yonabaru.okinawa.jp</p>
--------------------	---

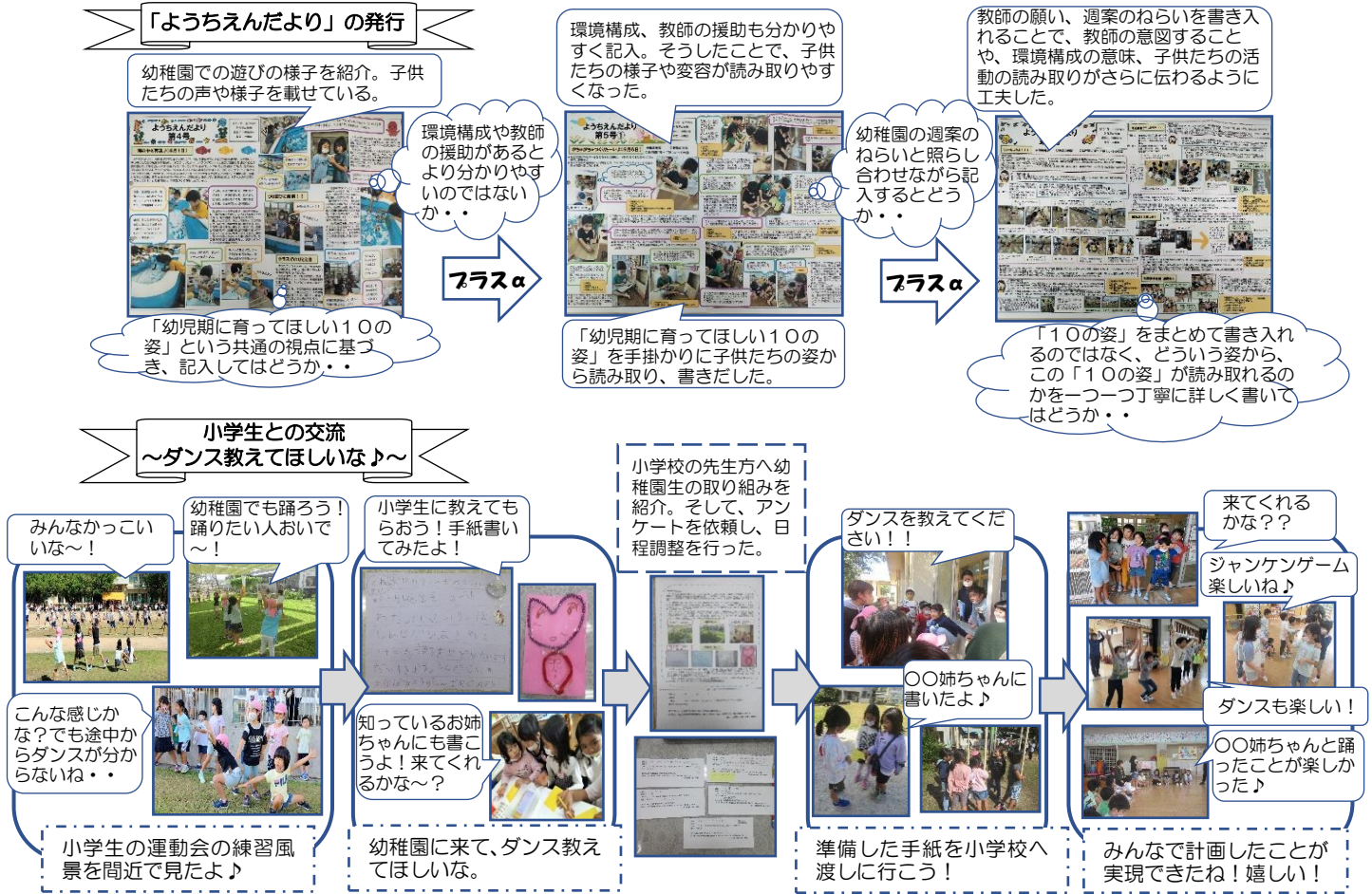
1 実践事項 (①)

タイトル：「幼児期の学びや育ちを小学校以降の教育へ大切につなぐために」

2 実践内容

- ・幼稚園での生活や遊びの中から読み取ることの出来る学びや育ちを、「ようちえんだより」として可視化、文章化し小学校の先生方へ発信。
- ・幼と小の連携担当が、外部講師とチームを組み、保幼小連携の大切さについて学びを深め、幼稚園の保育実践、小学校の授業実践を互いに持ち寄りながら、活動実践に活かす。
- ・「ようちえんだより」を通して、小学校の先生方へ、幼児期の学びや育ちをどのような方法で伝えていくのかを模索しながら、「ようちえんだより」の書き方を工夫する。
- ・小学生との交流（幼児・児童の積極的な交流と教師間の連携の充実を図る）

3 説明資料



4 成果

- ・幼稚園と小学校の連携担当が作成した「ようちえんだより」や「スタカリだより」を発信し合うことで、幼児、児童の互いの育ちを共有し合い、幼児期の学びや育ちを大切につなぐための架け橋となった。
- ・「ダンスを教えてほしいから、小学生に手紙を書いて、幼稚園に来てもらおう！」という幼児同士の計画から実行に至るまでの過程の背景に、幼稚園と小学校の教師同士で事前連絡を取り合い、打ち合わせをした。それにより、子供たち自身が、「自分たちで計画したことが実現できた」という喜びを感じ、全員が小学生との交流を楽しむことができた。

5 課題

- ・「ようちえんだより」の書き方に改善が必要である。実践をどのように書くと、子供たちの育ちや学びがより伝わるのか、それが小学校以降の教育に、どのようにつながるのかも研究し、「幼児期に育ってほしい10の姿」を手掛かりに、小学校や近隣の保育施設へも積極的に情報発信し、つながりを深めていきたい。